

平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月9日

上場取引所 東 名

上場会社名 横浜ゴム株式会社

コード番号 5101 URL <http://www.yrc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO

(氏名) 南雲 忠信

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 宮田 哲史

TEL 03-5400-4520

四半期報告書提出予定日 平成26年5月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	139,926	9.6	11,720	54.6	10,373	12.3	6,481	14.8
25年12月期第1四半期	127,674	△5.6	7,580	△18.1	9,238	△22.2	5,644	△35.7

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 △2,105百万円 (△108.8%) 25年12月期第1四半期 23,997百万円 (2.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	20.06	—
25年12月期第1四半期	17.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	627,516	—	272,985	—	42.3	—
25年12月期	653,584	—	279,020	—	41.4	—

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 265,205百万円 25年12月期 270,756百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	10.00	—	12.00	22.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	10.00	—	12.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	298,000	10.5	25,000	31.2	21,200	2.8	13,500	4.0	41.77
通期	647,000	7.5	63,000	11.2	57,500	△3.4	37,500	7.1	116.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期1Q	342,598,162 株	25年12月期	342,598,162 株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	19,440,478 株	25年12月期	19,437,042 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期1Q	323,159,168 株	25年12月期1Q	323,216,157 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【添付資料】

[添付資料の目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表等	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成26年1月1日～平成26年3月31日)における世界経済は、欧州におけるウクライナ問題、タイの政局不安の長期化、中国の経済成長にブレーキがかかる等の不安要素が生じましたが、総じてリーマンショックやヨーロッパ南部の経済危機後の世界的な景気低迷から脱し、緩やかな回復基調を維持しました。

わが国においては、震災後の復興需要が顕在化していることや、政府主導の強力な経済政策と日銀による金融緩和策により企業業績が着実に改善していることに加え、昨年来の円安・株高による資産価値拡大効果による高額消費の回復基調も維持されるなど、景気回復に向けた明るい兆しが見えつつあります。

タイヤ業界は、自動車生産の好調や、4月の消費税増税前の駆け込み需要の影響もあり、全体では堅調に推移しました。

こうした状況の中、当社グループは、気を緩めることなく、引き続き内部改善努力と営業体制の強化・効率化に取り組んでまいります。

当第1四半期連結累計期間の連結売上高は1,399億26百万円(前年同期比9.6%増)、連結営業利益は117億20百万円(前年同期比54.6%増)、連結経常利益は103億73百万円(前年同期比12.3%増)、連結四半期純利益は64億81百万円(前年同期比14.8%増)となりました。

各事業の業績を示すと、次のとおりであります。

① タイヤ事業

売上高は1,094億80百万円(前年同期比9.4%増)で、当社の総売上高の78.2%を占めております。

国内新車用タイヤの販売は、自動車生産の増加に支えられ、好調に推移しました。

国内市販用タイヤは、降雪の影響によりスノータイヤの販売が増加したことや低燃費タイヤの「BluEarth(ブルーアース)」ブランドを中心に販売を強化した結果、消費税増税前の駆け込み需要等の影響もあり、販売量・売上高ともに好調に推移しました。

海外の販売については、中国や新興国での経済成長は鈍化しているものの、総じて回復基調にあり、北米、ロシアなど一部地域を除く欧州及び中国の販売が堅調に推移したため、販売量、売上高ともに前年同期を上回りました。

② 工業品事業

売上高は、243億40百万円(前年同期比10.1%増)で、当社の総売上高の17.4%を占めております。

ホース配管事業は、建設機械の排ガス規制による駆け込み需要の影響で、国内を中心に建設機械用ホースの販売が堅調に推移しました。また、自動車用ホースの販売は、国内では前年並み、海外では前年を上回ったため、ホース配管事業の売上高は前年同期を上回りました。

工業資材事業は、国内向けコンベヤベルトは堅調に推移したものの、海外向けマリンホース及びコンベヤベルトは厳しい状況が続き、全体としては前年並みとなりました。

ハマタイト・電材事業は、建築向け接着剤のシェア回復と消費税増税前の駆け込み需要の影響で好調に推移したほか、自動車向け接着剤についても堅調に推移したため、売上高は前年同期を上回りました。

③ その他(航空部品事業、スポーツ事業等)

売上高は、61億5百万円(前年同期比11.8%増)で、当社の総売上高の4.4%を占めております。

航空部品事業は、為替円安の追い風に、需要の回復もあいまって、好調に推移しました。

スポーツ事業は、市場の回復基調に加え、消費税増税前の駆け込み需要の影響と「egg(エッグ)」シリーズの好調により、販売量・売上高ともに前年同期を大幅に上回りました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は6,275億16百万円となり、前期末に比べ260億68百万円減少しました。これは、主に売上債権が減少したことによるものです。

負債は3,545億30百万円となり、前期末に比べ200億32百万円減少しました。これは、主に仕入債務や未払法人税等が減少したことによるものです。

純資産合計は、2,729億85百万円となり、前期末に比べ60億35百万円減少しました。これは、株価および為替相場変動の影響等によるその他の包括利益累計額が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、前回公表値（平成26年2月14日公表）を修正しておりません。

(注)上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,178	31,330
受取手形及び売掛金	167,831	143,554
商品及び製品	63,008	70,844
仕掛品	7,272	7,931
原材料及び貯蔵品	20,742	21,198
その他	24,229	22,134
貸倒引当金	△970	△907
流動資産合計	319,293	296,086
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	66,767	66,590
機械装置及び運搬具（純額）	77,396	75,168
その他（純額）	63,406	73,881
有形固定資産合計	207,570	215,640
無形固定資産	3,562	3,605
投資その他の資産		
投資有価証券	99,638	91,800
その他	24,042	20,903
貸倒引当金	△523	△520
投資その他の資産合計	123,157	112,182
固定資産合計	334,291	331,429
資産合計	653,584	627,516
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	76,718	70,110
電子記録債務	6,870	7,334
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
コマーシャル・ペーパー	12,000	11,000
短期借入金	101,447	115,152
未払法人税等	11,035	4,699
役員賞与引当金	132	170
その他	51,854	44,348
流動負債合計	270,059	262,816
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	41,803	30,493
退職給付引当金	18,554	18,765
その他	34,146	32,455
固定負債合計	104,504	91,714
負債合計	374,563	354,530

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	38,909	38,909
資本剰余金	31,953	31,953
利益剰余金	173,760	176,318
自己株式	△11,357	△11,361
株主資本合計	233,265	235,820
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,585	34,256
為替換算調整勘定	4,299	440
在外子会社の年金債務調整額	△5,394	△5,311
その他の包括利益累計額合計	37,490	29,385
少数株主持分	8,264	7,779
純資産合計	279,020	272,985
負債純資産合計	653,584	627,516

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	127,674	139,926
売上原価	86,750	91,504
売上総利益	40,923	48,421
販売費及び一般管理費	33,343	36,701
営業利益	7,580	11,720
営業外収益		
受取利息	75	90
受取配当金	104	147
為替差益	2,320	-
その他	251	449
営業外収益合計	2,752	688
営業外費用		
支払利息	669	752
為替差損	-	699
その他	424	582
営業外費用合計	1,093	2,034
経常利益	9,238	10,373
特別損失		
固定資産除売却損	30	68
特別損失合計	30	68
税金等調整前四半期純利益	9,208	10,304
法人税等	3,822	4,033
少数株主損益調整前四半期純利益	5,386	6,271
少数株主損失(△)	△257	△209
四半期純利益	5,644	6,481

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,386	6,271
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,456	△4,322
為替換算調整勘定	9,930	△4,096
在外子会社の年金債務調整額	98	82
持分法適用会社に対する持分相当額	125	△41
その他の包括利益合計	18,611	△8,377
四半期包括利益	23,997	△2,105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,834	△1,624
少数株主に係る四半期包括利益	163	△481

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	タイヤ	工業品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	100,103	22,112	122,215	5,458	127,674	—	127,674
セグメント間の内部売上高 又は振替高	415	23	439	759	1,199	△ 1,199	—
計	100,519	22,135	122,655	6,218	128,873	△ 1,199	127,674
セグメント利益	5,689	1,469	7,159	416	7,575	4	7,580

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものは航空部品事業、スポーツ事業であります。

2. セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	タイヤ	工業品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	109,480	24,340	133,821	6,105	139,926	—	139,926
セグメント間の内部売上高 又は振替高	458	67	525	726	1,252	△ 1,252	—
計	109,939	24,408	134,347	6,832	141,179	△ 1,252	139,926
セグメント利益	9,269	1,733	11,002	712	11,715	4	11,720

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものは航空部品事業、スポーツ事業であります。

2. セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。